

技術の名称

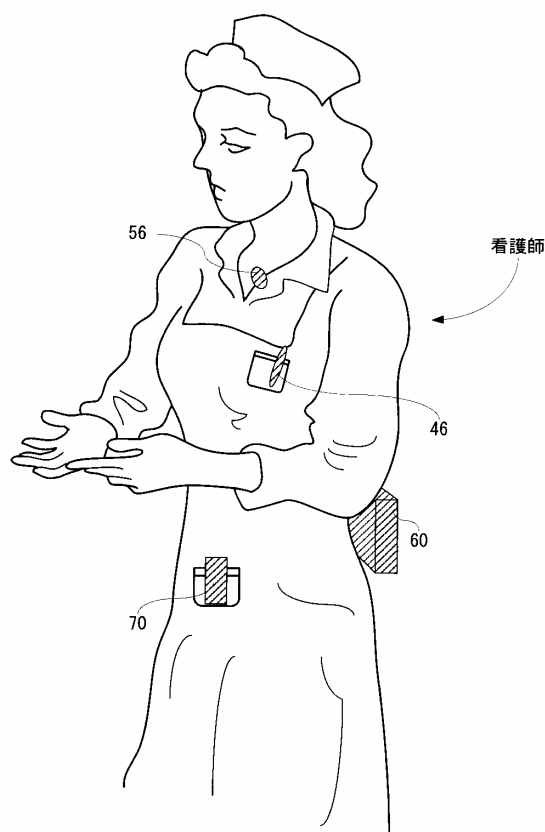
# スケジューリング装置

適用分野

作業現場、医療現場、看護師の業務管理

- 目的 限られた時間内で効率よく業務を遂行するスケジュールを設定するスケジューリング装置に関する。
- 効果 本発明によれば、例えば看護師がその日に処理しなければならない看護業務の全てを完了する時刻が決められた看護業務時間内からオーバーフローする場合に警報を発するので、看護師が処理する業務の見直しが行えるとともに、限られた時間内で効率よく看護業務を遂行することができる。

- 技術概要、特記事項、図など 本発明に係るスケジューリング装置は、オペレータ(看護師)がしなければならない業務に含まれる沢山のタスクの実行順序決定する順序決定手段と、その決定されたタスクの実行順序に従って複数のタスクを実行する場合に、全業務を完了する予定時刻が予め設定された時刻までに収まるか否かを判断する時刻判断手段と、その判断手段が予定時刻までに収まらないと判断したときにオーバーロードである旨の警報を発する警報手段と、から構成されている。



- 主たる提供特許 特許等の名称 : スケジューリング装置

登録番号

出願番号 : 特願2007-244990

出願日 : 平成19年 9月21日

公開番号 :

- 実施実績 ○有、 無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp